日本文化の象徴「富士山」Fujisan

世界文化遺産登録に向けて

信仰や芸術を生み出した山として、世界に二つとない価値を持つ「富士山」。その価値を保全し人類共通の財産として未来に引き継いでいくため、山梨・静岡両県および関係市町村は、富士山の世界文化遺産登録を目指しています。

昨年9月末、日本政府からユネスコ（国連教育科学文化機関）へ推薦書暫定版が提出され、今後早ければ平成25年夏、世界文化遺産として登録されることが期待されています。

文化的価値を持つ「富士山」

信仰の対象

古より日本人は、噴火を繰り返す富士山を神が宿る山として畏れ、噴火を鎮めるために富士山の麓に浅間神社を建立しました。

噴火活動が沈静化する平安時代後期になると富士山は、日本古来の山岳信仰と密教などが習合した「修験道」の道場となりました。室町時代後半には、修験者とともに一般庶民も登拝するようになりました。また富士山を神聖な山として登山する「富士講」という信仰集団も生まれ江戸時代中期には関東を中心に大流行し、多くの人々が富士登山や富士五湖などの霊地の巡礼を行うようになりました。

明治に入ると女性の山頂登山も解禁となり、多くの登山者が山頂を目指すようになりました。

絹本著色富士曼荼羅図
（富士山本宮浅間大社蔵）
室町時代の富士山への登拝の様子が描かれている

芸術の源泉

富士山はその美しい姿から、さまざまな創作活動の題材となってきました。日本最古の歌集である『万葉集』や『竹取物語』『古今和歌集』『伊勢物語』などの古典作品をはじめ松尾芭蕉や与謝蕪村の俳句、夏目漱石や太宰治の作品にも登場します。

また、江戸時代の浮世絵では、葛飾北斎が『冨嶽三十六景』で、歌川広重は『富士三十六景』や『東海道五拾参次』でさまざまな場所から見た富士山を描いています。これらは西洋美術のモチーフにも多用され、日本および日本文化を象徴する記号として海外にも定着しています。

歌川広重　富士三十六景「甲斐御坂越」（山梨県立博物館蔵）
峠を登りきって目に飛び込んできた富士と河口湖の雄大な景色を旅人の目線で描いている

登録に向け、これから…

2月1日までに、日本政府からユネスコに推薦書を提出します。その後、夏から秋ごろ、ユネスコの諮問機関であるイコモス（国際記念物遺跡会議）による現地調査が行われます。早ければ、平成25年の夏には、世界遺産委員会において登録審査が行われ、「富士山」の世界文化遺産登録が実現されます。

構成資産を巡ってみよう

構成資産とは、世界文化遺産となりうる対象の「顕著な普遍的価値」を具体的に証明するものとして選ばれた資産です。

世界文化遺産登録を目指す「富士山」は、富士山域をはじめ、文化財として指定された山梨・静岡両県にまたがる25の資産から構成され、富士山の普遍的価値は、構成資産に基づき証明することになります。

皆さんも、ぜひ、構成資産を訪れ、文化的価値を持つ「富士山」を身近に感じてみてください。

北口本宮冨士浅間神社【富士吉田市】

遥拝所に祀られていた浅間大神を起源とし、16世紀半ばには社殿が整っていたとされる。1730年代に富士講の指導者・村上光清の寄進により修復工事が行われ、現在の景観の礎が形成された。

1953年、国の重要文化財に指定された本殿へと続く「拝殿」

御師住宅（旧外川家住宅）【富士吉田市】

御師は、夏は道者の登拝のための世話をし、日常は富士山信仰の布教と祈祷を行うことを業とした。

御師住宅は、御師の住宅兼道者の宿坊として使われた。

御師の家に特有の場所「御神前」の間は、家の中で最も神聖な部屋

床の間のある上段の間は、最も格式が高い。手前は下段の間。屋敷後ろは竹やぶが広がっている

忍野八海【忍野村】

富士山の伏流水による八つの湧水池。

富士山信仰に関わる巡礼地として八海それぞれに八大竜王を祀っている。道者たちはこの水でけがれを祓った。

忍野八海 第5番の霊場「湧池」

本栖湖【身延町・富士河口湖町】

本栖湖に映る逆さ富士

巡礼の対象として数えられた富士五湖。多くの芸術作品とゆかりが深い景勝地でもある。湖面に映える美しい富士山は「逆さ富士」として有名。特に本栖湖と逆さ富士を写した写真は紙幣の図柄として複数回使用されている。

構成資産一覧表

名称	所在市町村
富士山域	
山頂の信仰遺跡	
構成要素	
大宮・村山口登山道（現富士宮登山道）	富士宮市
須山口登山道（現御殿場口登山道）	御殿場市
須走口登山道	小山町
吉田口登山道	富士吉田市・富士河口湖町
北口本宮冨士浅間神社	富士吉田市
西湖	富士河口湖町
精進湖	富士河口湖町
本栖湖	身延町・富士河口湖町
富士山本宮浅間大社	富士宮市
山宮浅間神社	富士宮市
村山浅間神社	富士宮市
須山浅間神社	裾野市
富士浅間神社（須走浅間神社）	小山町
河口浅間神社	富士河口湖町
富士御室浅間神社	富士河口湖町
御師住宅（旧外川家住宅）	富士吉田市
御師住宅（小佐野家住宅）※1	富士吉田市
山中湖	山中湖村
河口湖	富士河口湖町
忍野八海（出口池、お釜池、底抜池、銚子池、湧池、濁池、鏡池、菖蒲池）	忍野村
船津胎内樹型	富士河口湖町
吉田胎内樹型 ※2	富士吉田市
人穴富士講遺跡	富士宮市
白糸ノ滝	富士宮市
三保松原	静岡市

■山梨・静岡両県にまたがる構成資産／構成要素
■山梨県の構成資産／構成要素
■静岡県の構成資産／構成要素

※1御師住宅（小佐野家住宅）は、個人住宅のため、非公開となっていますが、富士吉田市歴史民俗博物館で、同家所蔵の古図を基に模造復元された御師住宅を見ることができます。
※2吉田胎内樹型の内部は、一般公開されていません。

Information

富士山俳句（Fujisan Haiku）募集中!

■テーマ　「富士山」
■募集部門　◇日本語俳句（有季定型）
選者:廣瀬直人（「白露」主宰）
◇国際俳句（英語、フランス語）
選者:芳賀 徹（静岡県立美術館長）
■応募締切　1月20日（金）　※当日消印有効
■応募方法　ハガキに、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し下記宛にご応募ください。
■応募先　〒400-8501　甲府市丸の内1−6−1
山梨県企画県民部世界遺産推進課内
富士山俳句募集　係

※詳しくは、山梨県　世界遺産　検索
TEL 055-223-1316　FAX 055-223-1781